

原町第三小学校便り

令和6年度 第8号(12月号)

文責：原町第三小学校長 林 典行

経験・チャレンジこそ成長の糧

朝、校舎入り口に立ってあいさつをしていると、立ち止まって大きな声で「おはようございます」と丁寧におじぎをしてくれる子どもがいます。また、「校長先生、見て!」と、大切にしているアクセサリーを見せてくれる子どもがいます。子どもたちの元気な声や笑顔にはげまされて1日がスタートし、今日もがんばろう!という前向きな気持ちになります。子どもたちは大切な宝物です。

さて、令和6年もういよいよ終わりに近づきました。振り返りますと多くの行事で活躍した子どもたちの姿や日々教室で見せる真剣な学びの姿など、心に残る数多くのシーンが蘇ります。持久走大会では、へとへとになりながらも歯をくいしばってゴールを目指す姿を見て、胸が熱くなりました。まなびっ子発表会では、心をひとつにして練習に取り組み、どの学年も内容の濃い、素晴らしい発表ができました。

人がよりよく生きるためには、素直さややさしさに加え、新しいものにチャレンジしていこうとする気持ちが大切です。学校生活のなかでは、日々、子どもたち同士がられあい、学び合い、切磋琢磨している様子が見られました。嬉しいことばかりではなく、間違っただけをして気まずく思ったり、友だちと喧嘩して泣いたりしたこともあったかと思えます。子どもたちは、そのような経験や、目標をもって何かにチャレンジしたことにより一回り成長したはずです。

今年も様々な場面で保護者や地域の皆様から学校にご協力いただいたこと、そして子どもたちとの触れあいを通して成長を助けていただいたことに感謝申し上げます。年明けに際し、令和7年はどのような目標を持ちチャレンジするか、子どもと話し合ってみてください。それではよいお年をお迎えください。



SNS 使用上のルール (生徒指導部だより再掲)

先日配付しました生徒指導だよりで示されました通り、本校においてもSNSによるトラブルが散見されます。スマートフォン等を子どもに与えるのはご家庭です。したがって、子どもがSNSを通してどのようなやりとりをしているのか、どのようなサイトを閲覧しているのか確認するのは保護者の重要な役割です。大きな事案にまきこまれないよう、保護者の責任のもとしっかり管理してください。SNS使用上のルールについて再掲します。

○保護者はいつでも子どものスマホを見て、使用状況を確認できるようにする。

- ・暴言、いじめ、仲間はずしの予兆を見逃さない。

○年齢制限を守る。

- ・インスタ、フェイスブック、X、TikTok、は13歳未満の利用を禁止している。

○個人情報を発信しない。

- ・許可なく他人の写真や動画を撮ったり投稿したりしない。

○知らない人と連絡しない。

- ・SNSには犯罪や事件が身近に存在しているのだという認識を持たせる。